

ワーキンググループにおける検証内容について

1 ワーキンググループにおける検証内容(第5回検討会で合意)

1 心身の健康影響について

- 地域で比較した場合の健康影響に関する検討
- 被爆区分ごと(直接被爆、入市被爆、救護被爆)、あるいは、地域ごと(指定地域、非指定地域)における、黒い雨を体験した者と体験していない者の健康影響の比較
- より客観的な比較対照群の検討
- その他

2 黒い雨の降雨時間の地理分布について

- データの内容、確からしさの検証
- 降っていないと回答した者に関する検討
- その他

2 ワーキンググループの検証に当たっての作業方針（案）

検討会で合意された検証内容	作業方針（案）
<p>（1）心身の健康影響について</p> <p>①地域で比較した場合の健康影響に関する検討</p> <p>②被爆区分ごと（直接被爆、入市被爆、救護被爆）、あるいは、地域ごと（指定地域、非指定地域）における黒い雨を体験した者と体験していない者の健康影響の比較</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・健康影響の指標としてどのような調査項目を解析するか、検討。 ・黒い雨を体験した者と体験していない者の健康影響の比較については、現在得られているデータからは、原爆投下時の位置情報が黒い雨体験者・非体験者ともにあることから、活用方法について検討。 ・設定地域としては、「被爆地域」、「第一種健康診断特例区域」、「今回の要望区域」等に分けた検討も可能。
<p>③より客観的な比較対照群の検討</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・検討会からは、地域による群の設定などが提案されているが、これ以外にどのような群の設定があり得るか、検討（転入群の活用可能性など）。
<p>（その他検討会で指摘された点）</p> <p>④黒い雨の体験以外にも、原爆体験に関する複数の指標を曝露指標として影響を検証してみてはどうか。</p> <p>⑤データの解析の段階をより細かく検証すべきではないか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・黒い雨の体験と、心身上の愁訴との関係があった場合、他の原爆体験としての曝露指標（爆発による光や熱などの体験）の影響も加味する必要があるか、その他、行うべき解析があるか、検討。 ・統計処理した計算後のデータのみならず、データ処理の経過も踏まえながら、解析を行う。

<p>(2) 黒い雨の降雨時間の地理分布について</p> <p>①データの内容、確からしさの検証</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 黒い雨の降雨時間の地理分布の検証のために、どの調査項目でどのような解析を進め、まとめていくか（地理分布の把握は、基本調査票の間15以降等を活用することが可能）、検討。 ・ 報告書においては、一定の条件下（黒い雨を経験したもの10人以上の地区等）で分布を面で示しているが、個別の散らばりはどのような状況か、検証。 ・ 原爆投下時の位置情報と黒い雨体験位置情報の一致性等を検討
<p>②降っていないと回答した者に対する検討</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 降っていないと回答した者の黒い雨の位置情報はないが、原爆投下時の位置情報が黒い雨体験者・非体験者ともにあることから、活用方法について検討。 ・ その他、何か手がかりになるものはないか検討。
<p>(その他)</p> <p>③データ解析の段階をより細かく検証すべきでないか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 統計処理した計算後のデータのみならず、解析段階の分布も見るなどデータ処理の経過も踏まえながら、解析を行う。